

田原公民館報

平成26年
8月号



発行人 公益財団法人 奈良市生涯学習財団 田原公民館
〒747-0108 奈良市茗荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

「自然の「褒美」」

館長 泉森 由貴

玄関前のゴーヤが生きいきと育っています。小さなプランターでそれほど日光も当たらない場所なのに、毎日大きくなる様子に、条件が厳しいほどたくましく成長しようとする植物の強さを感じます。

水田をのぞくと、黒いかたまりが水面に映り、小石かと思ったものが突然動き、全部オタマジャクシだったので驚きました。かほちゃ畑のお世話に来ていた受講生の方が「これ全部本当にカエルになるの?」と不思議そうにしておられました。同じ奈良市内でも市街地との環境の違いをいろいろなところで感じます。

先日、楽しみにしていた蛍の観察会(調査)が雨のため中止になってしまいました。蛍はよく自然のバロメーターのようにいわれます。自然が失われると数が減り、水を浄化し、川をきれいにすると戻ってくると思います。一昔前の田原には蛍の群生が乱舞していたとか。飛んでいる蛍に竹ぼうきを振ると、鈴なりに枝先にとまり、何とも幻想的だったといえます。そんな風景も少しずつ変わって来ているようですが、それでも蛍が観られる場所はまだ地域に点在しています。以前、田原で初めて蛍を観た子どもさんが手のひらにとまった蛍の光に驚いて「やけどしない?」と不安そうだった

たという、なんともかわいいエピソードも聞かせてきます。

さて、夏は子ども達にとって褒美の様な季節です。海にプール、スイカにかき氷、花火に金魚すくい。そしてなにより長い夏休みがあります。人は頑張っているだけでは息切れしてしまいます。楽しみや褒美があるから、やっていけるといえるのです。



私は息子とよく虫採りに行きますが、カブト虫もクワガタも人の手入れが行きとどいた里山に生息します。あの虫達の芸術的な造形も一つのご褒美。前述の美しい蛍の光も自然を豊かに保っている田原の人へのご褒美なのでしょう。

今回機会を逃したのが残念ですが、来年は私にも自然のご褒美がいただけるというなど今から楽しみにしています。先人達が守り抜いたこの美しい自然をいつまでも大切にしたいものです。

主催事業「田原まち創り講座 祭文音頭を踊ろう」に参加して

受講生 福山 美佐子さん

県民俗無形文化財の祭文おどりの講習会に参加させて頂き、ほら貝、錫杖、そして一語一句間違えずの歌詞、踊り方、何を見ましても継承されている邑の素晴らしさに感動致しました。教えて頂き、時の経つのも忘れる程、楽しい一日でした。自動車、パソコンと便利な社会の以前を想像し、奥深い地域にあった故、人々の楽しみの一つであり、長く唄い踊り継がれたでしょう。私は郷愁の想いに誘われました。又、田原ならではのおかけ踊りも鑑賞させて頂き、お伊勢様への街道としての誇りをお持ちの踊りでございました。ありがとうございました。



公民館からのお知らせ

募集します!

今年も田原やすまろグラウンドで8月9日(土)に田原地区納涼盆踊り大会が実行委員会主催のもと盛大に開催されます。

田原公民館では今年もポップコーンのお店を出店する予定です。つきましては、お店のスタッフさんを募集したいと思っております。18時~21時を予定しています。その間少しでもお手伝いできますよという方はご連絡ください。

スタッフさんはポップコーンの賄い付きです(笑)。販売は一カップ50円。売上の一部は市の善意銀行等に寄付する予定です。年齢性別問いません。皆様のご協力をお待ちしています。



夏休みシネマ祭り



開催日: 8月12日(火)
時間: 10時~12時
内容: 上映予定タイトル
「トムとジェリー」
「ドラえもん のび太の新魔界大冒険」
対象: 幼児・小学生と保護者
●お申し込みはいりません。夏休みで帰省中のお友達も大歓迎。幼稚園より小さいお友達はお家の人と一緒に来てくださいね。

プチ田舎暮らし・田原 — 手もみ茶 —

開催日: 9月18日(木)
時間: 10時~14時30分
内容: 大和茶の文化に触れましょう。茶摘みの体験をして、2人1組で手もみ茶に挑戦します。
費用: 1人1,000円
会場: 矢田原町 大和茶研究センター
対象: 奈良市在住・在勤・在学の方2人1組
〆切: 8月28日(木) 必着



第4回は「サロン・メリーガーデン」館長 余頃 明さんの登場です。

田原小中学校前の黄色いウッドテラスがひと際目立つ工房「サロン・メリーガーデン」にお伺いしました。▼余頃館長さんのこの工房は色彩も鮮やかですね。●いろいろな国に行つて分かったのですが、人は誰でも普通ではないものに気が引かれ出会う生まれます。この工房を作るにあたって、人の出会うという仲間達がつどう場所にとの思いで作りました。▼大阪からこちらに戻られたのはいつですか。●30年前です。若い時、寿屋(現サントリー)の宣伝部の方々と交流して、山口瞳、開口健などすごい人達と出会いました。20代でしたから彼らの仕事の仕方は刺激的でした。▼それでは、今のお仕事は夜型なんですか。●昼間は仕事の付き合いが多いですが、私の場合、決まった時間や場所はありません。歩きながらもひらめきをメモしています。▼お仕事はステンドグラスから美術・工芸、店舗づくりから関西圏の活性化プランにまで及んで広範囲ですね。●大阪の御堂筋も最近ようやくお店が前面に出てきて魅力的



なつてきました。奈良市も奈良として考えるのではなく、関西圏で考えることです。奈良の役割は文化芸術を担う事が重要です。そして、京都にはない独自性が必要ですね。関西圏にはまだ自然が残っていて首都圏よりも変革の力があります。地方から日本を変えていくことが大事だと思っています。▼そのような事例はありますか。●たとえば、教育では和歌山の学校法人「きのくに子ども村学園」です。全寮制で体験を通して学ぶ、子どもたちの主体性を養う教育を実践しています。抜本改革では無く全てがゼロから考えることが大事ですね。▼メンバーである「座かんさい」のお仲間には著名なデザイナー喜多さん、明日香村の森川村長もみえますね。●このサロンの意義 目標は

- 1、心の健康 体の健康を目指す
- 1、有意義な人生を目指す
- 1、人はそれぞれ得手不得手があつて、長所もあれば短所もある
- 1、主義・主張の違いはあつても否定では無く理解しあうことが重要
- 1、メンバーは互いを正しく理解するというものです。一人で出来ることぐらいは、たかだか知れています。いい仲間が要ります。▼私も小中学校の子ども達と一緒に彫刻家の安田侃さんのお話を聴かせていただきました。●そうでしたね。世界で活躍する彼も、知識よりも感性が大切でこれがあれば世界のどこへ行つても通用するといっていました。▼今年の目標は●ここを会場にして「過去から今そして未来へ」展を開催しています。本気でこの地域が良くなることを望むなら概念を捨て素直に世の中を観る、そして質のいい仲間を作ることです。

秋の「田原なんでも文化祭」にむけて準備が始まりました。

7月29日(火)に田原公民館自主グループ代表者会議を行い、今年度の代表者の顔合わせと自己紹介のあと、11月の「田原なんでも文化祭」に向けての話し合いの時間をもちました。公民館登録のグループ数は20ほどと決して多くはないですが、他の公民館にはないバラエティに富んだ活動内容が自慢です。

今年度の催しは作品展、舞台発表、体験学習、食事バザー、豚汁のふるまい、チャリティーバザー、地域の芸術作家さんの作品展、そして最後に盛り上げる記念イベントとなりました。



代表者会議の様子

公民館の文化祭は普段の公民館活動の発表の場であることはもちろんですが、地域を巻き込んで実施する、田原地区のお祭りの意味合いもあります。こんな内容の講演を聞いてみたい、こんな分野の音楽を聴きたい、こんな人を知っているけど紹介しましょうかというお話があれば、どんなことでも公民館にお寄せ下さい。

いろいろな世代の人たちが普段それぞれに活動する公民館。文化祭は世代間交流の場にもなります。11月にむけて今から楽しみにしています。

8月の公民館関係行事とお知らせ

- 3日(日) 第3回 田原まち創り講座～祭文音頭を踊ろう～
- 6日(水) 夏休み探検隊!ヘリポートってどんなところ?
- 8日(金) まるまる1日デイキャンプin興東
- 9日(土) 田原地区納涼盆踊り大会&盆燈会
- 12日(火) 夏休みシネマ祭り(トムとジェリー ドラえもん)
- 17日(日) どんごが丘整美作業(田原小中学校)
- 19日(火) 第4回 TAWARAキッズ(陶芸に挑戦 絵付け)
- 23日(土) 親子なかよし染色体験
- 27日(水) 第4回 チャレンジ和太鼓



都祁保健センターからのお知らせ

おやこ食育教室～バイキング料理～

8月20日(水) 午前9時半～午後1時半 材料費1人500円 小学生と保護者対象 都祁保健センター 電話 0743-82-0341 〆切 8月12日(火) 主催 奈良市食生活改善推進員協議会

田原幼稚園・田原小中学校より どんごが丘整美作業のお知らせ

斜面の草刈り、剪定作業を主にお願ひ出来ればと考えています。お家の草刈り機をご持参いただければ幸いです。(燃料は学校にて準備)剪定以外にもお手伝いいただきたい箇所もございます。ぜひお力添え願ひます。 小中学校 81-0021 日時:8月17日(日) 午前8時から11時30分まで 場所:田原幼稚園小中学校敷地内 雨天の場合は24日に延期となります